

ふれあいの発進



小泉内閣の財政再建計画の支柱の一つが、医療・福祉にかかる政府支出の抑制です。その影響で昨年の十月より、施設利用料の個人負担が増えました。福祉、この四月からは、介護保険料も増えます。福祉施設利用者の方々には二重の負担増になりますが、時代の趨勢と御理解下さい。

幸にも、愛南町にはたくさんの方の福祉施設があります。なんぐん館は愛南町一番の風光明媚な深泥の高台にあります。お年寄りの方が安心して暮らせる防火設備を備えた鉄筋コンクリート造りの安全な施設です。南宇和郡医師会立の老人保健施設です。私共、施設、施設職員一同は、なんぐん館の利用者の皆様に、できるだけ不公平がないように、又、各利用者様に必要で有益かつ良好なサービスを提供していきたいと、日々努めています。

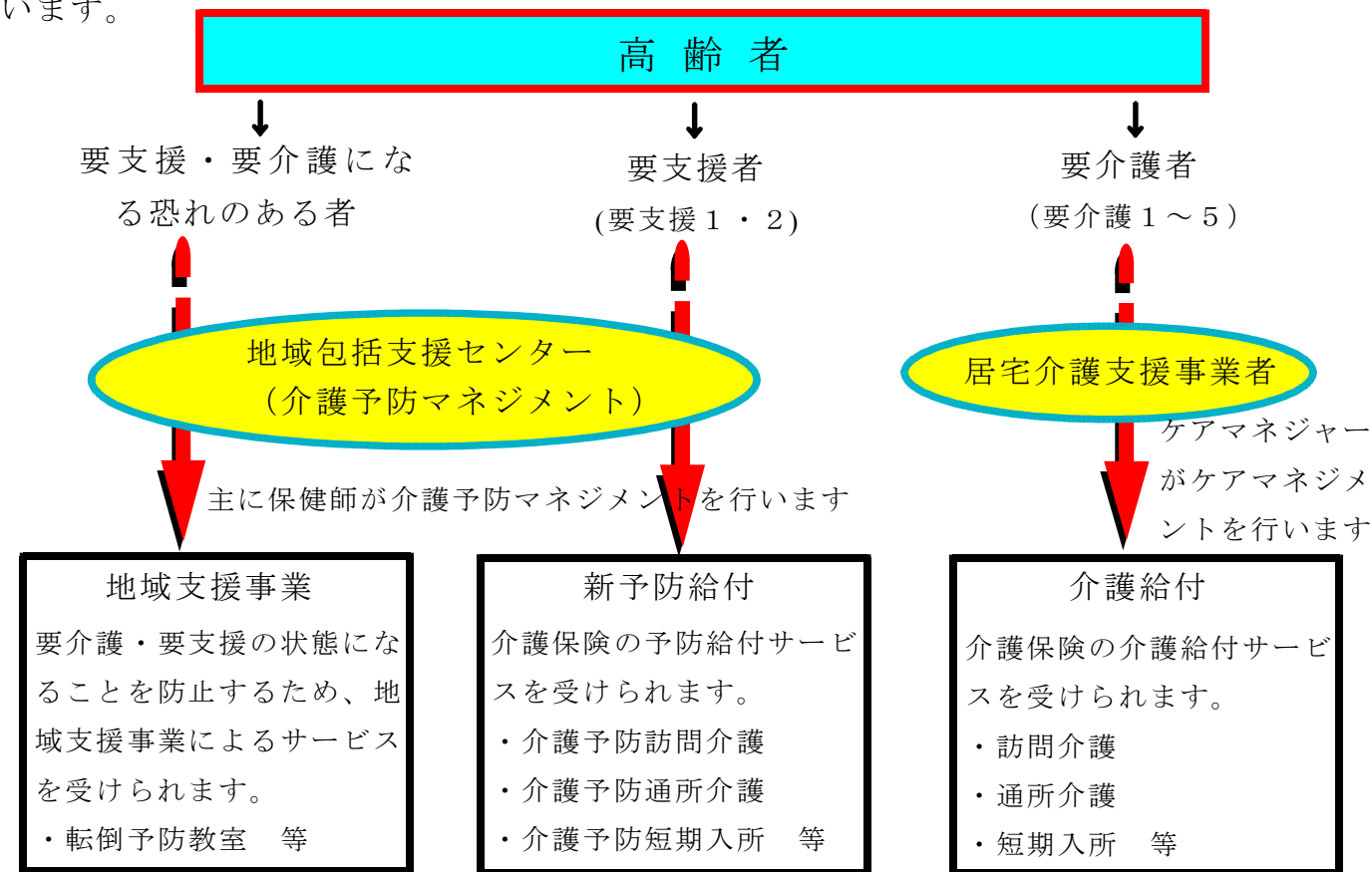
皆様、今後とも、なんぐん館を地域密着型の老健施設としてご支援下さい。



老人保健施設
なんぐん館
施設長 兼吉 章

介護保険制度の改正について (H18. 4. 1)

介護保険制度の3年に一度の見直しが行われ、H18. 4. 1より実施されます。見直しされた点はいくつかありますが、「介護予防システムの確立」が重要視されています。



・要支援1・2の方・・・現行の要支援者+要介護1の一部
・介護予防サービス
利用の流れ～要支援1・2の方は、介護保険の介護予防サービスを利用することになります。

介護予防サービス計画の作成 (地域包括支援センター)



介護予防サービスの利用 (サービス事業者)

・要支援者の支給限度額、また各サービス費も、月単位で決まっています。



行事

4月 お花見
5月 運動会

社団法人 南宇和郡医師会
老人保健施設 なんぐん館
南宇和郡愛南町御荘深泥703-2
TEL. (0895) 73-1021
発行責任者 施設長 兼吉 章

ふと山の方を見てみると、桜の花も咲きほこり、暖かい春の季節がやってきました。今までは、利用者の皆様が風邪等を引かないように、室内で多くの時間を過ごしてもらいました。しかし、暖かくなるこれからは、少しずつ外にもでて季節を感じてもらいたいと思います。

これからも、なんぐん館職員一同頑張っていけますので、よろしく願います。

編集後記